

阪松原地区に伝わる伝統料理

べったこ餅作りを体験

まなびの郷運営ボランティア「MANABI★ボランチ」は1月20日、まなびの郷でべったこ餅作りをしました。

べったこ餅とは、阪松原に伝わる伝統料理で、普通の白餅より柔らかく、よもぎを入れ丸めてあんこなどをまぶしたものです。農作業で忙しく、すぐ食べられるように昔の人が工夫して考え出したものだといわれています。

イベントは午前と午後の2回行われ、3歳から小学校6年生までの計37人が参加しました。子どもたちは、蒸した餅米とよもぎを杵でつき、ひとつずつまわめて、あんこをまぶしてべったこ餅を作りました。試食では自分たちで作った餅をたべて、「おいしい」と声を上げていました。



お餅にあんこやきなこをまぶす参加者たち

Town topics

1/20



犬とふれあう園児

Town topics

1/25

うどの幼稚園で犬との接し方教室を開催

犬とのふれあい方を学ぶ

熊野保健所は1月25日、うどの幼稚園で犬との接し方教室を開催しました。

これは、正しい犬とのふれあい方を教えることで、動物に興味をもってもらうとともに、犬にかまれるなどの事故を未然に防止するために行ったものです。

保健所職員が犬に触る際の注意点を説明したあと、園児たちは犬のぬいぐるみを相手に練習しました。

その後、地元の愛犬家グループ「わんちゃんクラブ」の方々が飼っている犬が登場。園児たちは犬に話しかけながら、教わったとおりに犬とコミュニケーションを図りながらふれあいを楽しんでいました。

ボランティア・市民活動センターが節目を祝う

創設10周年記念イベントを開催

町社会福祉協議会は2月4日、まなびの郷で町ボランティア・市民活動センター創設10周年記念イベントを開催しました。同団体は、平成19年5月に設立し、福祉分野、環境・保健・まちづくり分野、文化分野、教育分野の4つの分野の団体で構成され、現在の登録会員は88団体、のべ4,038人です。

イベントでは、同団体の活動に貢献した個人3人と17団体への感謝状贈呈式に続き、関西学院大学の牧里名誉教授による記念講演を行いました。パネルディスカッションでは、牧里氏、皇学館大学の井上准教授に加え、町内でボランティア活動を行っている平瀬紗与さん、濱口さち子さん、神園敏昭さんが登壇し、ボランティア活動について意見交換を行いました。



感謝状贈呈式

Town topics

2/4



地域の活性化と食文化の継承を目的に

浅里で「なれ寿しまつり」を開催

飛雪の滝百姓塾と浅里区は2月4日、飛雪の滝キャンプ場健康増進広場で、「第4回 元気やで！浅里なれ寿しまつり」を開催しました。

このイベントは、地域住民総出で地域の活性化と地元の食文化である「なれ寿し」を広く知ってもらうことを目的として開催しており、なれ寿しや地元野菜の販売のほか、豚汁やお酒を買った人たちには、なれ寿しが振舞われました。

また、熊野水軍太鼓保存会による迫力ある太鼓演奏などがステージイベントとして行われたほか、紀の宝みなと市の出店者による物産販売や、浅里おもしろ大学、地域おこし協力隊も出店し、訪れた方々は地元食文化に舌鼓をうち、交流を深めるなどイベントを楽しんでいました。



Town topics

2/4

01. イベントにはさまざまなブースが出店。02・07. なれ寿しを食べる来場者。03. 熊野水軍太鼓保存会。04. 浅里のなれ寿し。05. 浅里おもしろ大学によるよろず相談。06. 地域おこし協力隊によるPRブース。08. なれ寿し販売。

応援を受けながら校区内を疾走

相野谷中学校が駅伝大会を実施

相野谷中学校は2月9日、桐原地区から高岡地区までをコースとした駅伝大会を行いました。

これは、生徒同士の絆を深めるとともに、冬の寒さに打ち勝つ体力づくりの一環として毎年行っているものです。

生徒たちは3チームに分かれ、上桐原バス停を出発し、高岡で折り返し、相野谷中学校に戻るまでの7区間、総距離約14kmのコースを完走しました。

沿道やチェックポイントでは、地域の住民や相野谷小学校の児童、相野谷保育所の園児たちが手を振りながら一生懸命声援を送り、生徒たちは応援に応えるように元気に走っていました。



タスキをつなぐ生徒たち

Town topics

2/9